ステキな人発見！

市民のひろば

ハッピーライフめばえ

酒井　優実（ゆみ）さん（21歳・加園）

プロフィル
身長…154cm　血液型…AB型
趣味…映画鑑賞
好きな食べ物…チョコレート

「いつも笑顔のヘルパーになりたいです」と話す、酒井優実さんを紹介します。

介護福祉士の資格取得を目指し、訪問介護の経験を積みながら、試験に向けて勉強中です。今は訪問先で食事を作ったり、入浴の補助をしています。

「先輩たちのように、もっと手際良く調理したり、利用者のちょっとした変化に気づけるようになりたい」と話します。帰るときに利用者さんから掛けられる「ありがとうね」の一言がとてもうれしいそうです。

出掛けることが好きで、休日は映画や買い物に行き、リフレッシュしています。

これからもお仕事に勉強に頑張って、笑顔が素敵な介護福祉士になってください。

100歳 万歳！

長寿をお祝いするコーナーです。
おめでとうございます。

西沢町　大塚　キワさん
（T3.2.22生）

上殿町
鳩山　竜星（りゅうせい）くん
（H25.1.24生）

緑町1丁目
川田　結子（ゆいこ）ちゃん
（H25.1.25生）

樅山町
大貫　遼汰（りょうた）くん
（H25.1.26生）

上野町
大岩　優芽（ゆめ）ちゃん
（H25.2.11生）

栄町1丁目
石川　結萌（ゆめ）ちゃん
（H25.2.13生）

上野町
小野寺　嵩（しゅう）くん
（H25.2.14生）

西沢町
渡辺　心徠（みく）ちゃん
（H25.2.20生）

茂呂
菊池　亜咲（あさき）ちゃん
（H25.2.21生）

日吉町
金城　夢菜（ゆめな）ちゃん
（H25.2.21生）

東町3丁目
藤沼　知希（ともき）くん
（H25.2.25生）

日吉町
福田　知紗（ちさ）ちゃん
（H25.2.26生）

性別、誕生日、住所、電話番号、保護者の氏名を書いた「メモ書き」　〒322－8601 鹿沼市今宮町1688－1　広報広聴係「我が家のアイドル係」

新婚・金婚 No.184

人生2人3脚

◀結婚式で

熊倉　直幸（なおゆき）さん　（24歳）
　　愛由美（あゆみ）さん（24歳）／千渡

結婚記念日：平成24年12月25日

長男の幸叶（ゆきと）くんと一緒に

8カ月になる幸叶くんと幸せいっぱいに暮らす、熊倉さん夫妻を紹介します。

出会いは、同じ職場に勤め始めた一昨年の4月。時間とともに、お互いに魅かれていくようになったそうです。

仲良くなったきっかけは、「韓流」。一緒に音楽を聴いたりドラマを見ることで、二人の距離はさらに近くなりました。

家では、お子さんの入浴などをこなす「イクメンパパ」の直幸さん。そんな姿に愛由美さんは「この人なら大丈夫」とほほ笑みます。

「子どもには、素直な優しい子に育って欲しい」と話すお二人。これからもお幸せに。

我が家のアイドル

1歳を迎えたお子さんを紹介します。
※1月8日生～2月26日生掲載

緑町3丁目
大島　由華（ゆか）ちゃん
（H25.1.8生）

千渡
石川　凌久（りく）くん
（H25.1.18生）

栄町1丁目
大野　愛果（まなは）ちゃん
（H25.1.18生）

松原4丁目
鈴木　柚莉（ゆうり）ちゃん
（H25.1.24生）

幸町2丁目
出井　愛菜（まな）ちゃん
（H25.1.28生）

武子
大森　拓道（ひろみち）くん
（H25.1.29生）

栄町2丁目
木下　颯真（そうま）くん
（H25.1.29生）

千渡
小西朔大朗（さくたろう）くん
（H25.2.4生）

日吉町
佐藤　ひなちゃん
（H25.2.10生）

西茂呂3丁目
中又　悠仁（ゆうと）くん
（H25.2.14生）

府所町
圓谷　凌生（りょうせい）くん
（H25.2.15生）

千渡
中村　悠人（ゆうと）くん
（H25.2.17生）

下田町2丁目
須永　遥斗（はると）くん
（H25.2.18生）

西茂呂2丁目
江田　優亮（ゆうすけ）くん
（H25.2.19生）

締切は1歳の誕生日。右記のものを郵送または持参してください。 ○赤ちゃんの写真（裏面に名前）○お子さんの名前（ふりがな）、

鹿沼市認定

鹿沼の名匠 vol.14

「ものづくりのまち鹿沼」を熟練の技で牽引する“鹿沼の名匠”。鹿沼の産業や文化の振興を担うその技と心意気を紹介します。

2･3月号で紹介した現代の名工 髙久幸太郎さん、津吹孝行さんも鹿沼の名匠に認定されました。

菓子木型工

須賀（すが） 勉（つとむ）さん

（御成橋町2丁目）

立体的で繊細な和菓子。この和菓子作りに欠かせないのが菓子木型です。須賀さんは和菓子作りを陰で支える、全国でも数少ない菓子木型職人の一人。作る木型は単なる道具にとどまらず、もはや芸術品です。

木型には、適度な硬さで彫りやすい樹齢100年を経た山桜を使います。丸太の状態で買い付け、完成したときにくるいが生じないよう、数年寝かせ乾燥させます。

下絵をもとに1000種類ものノミや彫刻刀を使い分け、四季の風物を丹念に彫り込んでいきます。

プロフィル

昭和14年、東京都生まれ。

中学卒業後、菓子木型工の父の下で技術を学ぶ。以来57年間、優れた技術、豊かな感性で数多くの木型を製作。老舗和菓子店にも木型を納める。

ぶんげい

はがき・Eメールでご応募ください。
締切は毎月25日(到着分)です。
〒322-8601 今宮町1688-1
Eメール koho@city.kanuma.lg.jp
広報広聴係(応募部門を明記)

市民俳壇

布川 武男選

両隣にぎやかに掻く春の雪　上野町 神山 忠夫

草餅の一つ上がりし地蔵堂　引田 斎藤 良明

婆の歳たずねし孫や豆拾ふ　板荷 小池矢佐伊

恵方巻元気出るよとえびす顔　松原二丁目 馬場 博

降る雪に足の痛みがより重く　府所町 菊地 十造

立春を過ぎても寒さ更に増し　日吉町 新村シヅエ

ふくらんで雀の親子寒の入り　栃窪 大貫 あき

雪の朝餌おく夫の背ひかりおり　上野町 丸山タカ子

市民歌壇

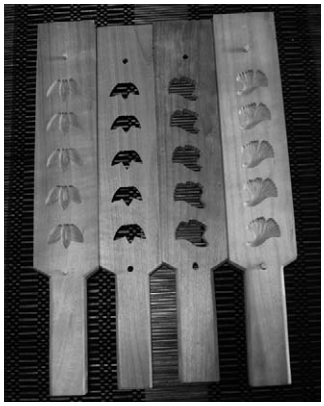
森田 春雄選

底冷えの夜半に微熱のあるらしく飲む寒の水喉にしみゆく　深津 田﨑 テル

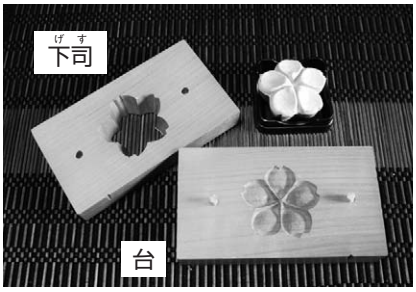
歩きよし自転車もよし出会う人に挨拶かわせば笑顔重なる　上南摩町 石塚三代子

小春日の大樹に遊ぶ雀らよ今宵の寝ぐら何処に求める　上日向 畠山 トミ

作業場には多くの彫刻刀が並ぶ。



干菓子用の型。全て同じ形に彫られている。



生菓子用の型。右上のような菓子が出来上がる。

菓子の表面になる模様を彫った「台」と、高さを出す「下司」を重ね合わせ、砂糖や餡などの材料を入れて抜き出すと美しい和菓子が生まれます。

菓子職人からは、出来上がる菓子の大きさや重さについて1㎜、1g単位で細かな注文があります。左右、凹凸も逆になるよう彫らなければなりません。そのため、粘土を菓子に見立て、彫る面積や深さを何度も確認し、調整します。

木型から菓子がきれいに抜けるよう、下司には勾配をつけて彫るのもポイントです。

「出来上がる菓子を常に想像しながら彫ります。自分では良いものができたと思っても、菓子職人に満足してもらえるものじゃないとね」と話します。

ひたむきな姿勢で、木型と向き合う須賀さん。根気と集中力の要る作業です。

「若い頃は辞めたいと思ったこともあった。でも、木型が菓子職人に褒められるとうれしいね」須賀さんが続けてきて良かったと思う瞬間です。

表には出ない「縁の下の力持ち」とも言える須賀さんの木型作り。これからも多くの人の目と舌を楽しませます。

雪のなか関西旅行に行きし子らテレビにて観る
交通事情　西沢町　阿部　芳江

枯草に身を委ねしか野辺の花寒風に耐えじっと
春待つ　奈佐原町　荻原コト子

いち早く雪解けとなる軒下の福寿草の花は輝き
て咲く　西沢町　竹沢　敏子

秘境なる平家の落人たづね来て湯西の里の由来
を見つむ　上粕尾　若林　弘子

曽孫の名とり違い呼ぶわれとなり可笑しくもあ
り寂しくもある　下粕尾　下妻　久江

市民川柳　白石　洋選

潔くパッと起きたい寒の朝
下日向　市田　綾子

人間かハーフパイプの離れ技
睦町　高村　光夫

雪道で転びとっさに周り見る
寺町　石田　忠

温暖化猛暑大雪両極化
御成橋町一丁目　金子　直美

差別なく白一面の雪の朝
樅山町　島田　啓一

期待させ落胆させてソチ終わる
中田町　中西　隆雄

ドカ雪にハウスと心潰された
旭が丘　山岸　カヅ

福袋開けて哀しいMサイズ
東町二丁目　礒田　悦子